

# 美夫君志会行事予定（平成二十九年）

七十九周年の本年度は、左記の如く、夏の全国大会を中心に、例会は「万葉への招待」「万葉集各論」「入江泰吉写真展・講演会」「万葉ウォーク」「やさしい万葉集入門」、諸行事として「美夫君志万葉ゼミナール」を予定し、万葉集の研究を進めてまいります。是非ご参加下さい。

尚、五月（「入江泰吉写真展・講演会」を開催）、八月（万葉ゼミナールを九月に開催）は、通常の例会はありません。詳しくは、美夫君志会ホームページをご覧ください（例会時にもご案内いたします）。

## （一）例会

日時 毎月一回 第二日曜日午後一時半～四時  
会場 中京大学「センタービル二階ヤマテホール」（名古屋市中昭和区八事本町一〇一―二、地下鉄「八事」⑤番出口直結）

A 万葉への招待（万葉の花鳥）  
鶯と卯の花（四月九日） 和歌山大学 菊川 恵三 色づきにけり（十二月十日） 専修大学 大浦 誠士  
来鳴き響もす（六月十一日） 國學院大學 城崎 陽子 寒月と梅花（二月十一日） 愛知県立大学 大脇 由紀子  
はぎを愛でる（九月十日） 甲南大学 廣川 晶輝 春雨と桜（三月十一日） 皇學館大学 大島 信生  
雲 隠る 雁（十一月十二日） 武庫川女子大学 影山 尚之

## B 万葉集各論

額田王の歌（四月九日） 鶴見大学 新沢 典子 娘へ贈る歌（十二月十日） 滋賀大学 井ノ口 史  
難波の歌（六月十一日） 佛教大学 小田 芳寿 旅人歌の諸相（二月十一日） 中京大学 木野村 茂美  
卷十三と長歌（九月十日） 同志社大学 垣見 修司 家持歌と意匠（三月十一日） 中京大学 佐藤 隆  
訓仮名の諸相（十一月十二日） 奈良大学 鈴木 喬

## C 万葉講演会（五月十三日）

※図書館・学術棟（1号館）3F「清明ホール」（午後二時～三時半）

明日香から平城京へ―入江泰吉の写真とともに―

大阪府立大学 村田 右富実

入江泰吉万葉写真展（五月十三日～五月十四日） ※図書館・学術棟（1号館）1F（初日は午後一時～、最終日は三時）

## D 万葉ウォーク（十月二十九日）

万葉の大和路をゆく 名古屋女子大学 竹尾 利夫

## E やさしい万葉集入門（一月七日）

ファイルドワークと歌の理解 梅花女子大学 市瀬 雅之  
巻頭歌をどう読むか 奈良大学 上野 誠

## （二）全国大会

日時 七月一日（土）～七月二日（日）  
会場 中京大学「八事キャンパス（教室未定）」

### A 招待研究発表会（七月一日）

愛知大学 和田 明美 信州大学 西 一夫  
大阪大学 市 大樹

### B 研究発表会（七月二日） 申込締切三月末

（発表決定者は発表資料の原稿を五月十二日（金）必着）

## （三）美夫君志万葉ゼミナール

日時 九月九日（土）～十日（日）  
会場 旅館かう楽（名古屋市中瑞穂区苗代町二十三番十六号、名鉄・地下鉄「堀田」）

### 末四巻の諸問題

皇學館大学大学院生 井口 日奈 慶應義塾大学大学院生 佐藤 陽  
奈良女子大学 阪口 由佳 高岡市万葉歴史館 新谷 秀夫

## （四）万葉研究誌「美夫君志」第九十五号以下続刊

第三十号～第四十五号（セット価格二〇〇〇円）  
第四十六号～第九十四号（各三二〇〇円）（創刊号～第二十九号品切）

会費 年額 四、〇〇〇円（学生 三、五〇〇円）（「美夫君志」購読と例会出席とを含む）  
入会申込 住所・勤務先（又は学校・学年）・氏名を明記し、会費を添えて、  
本会事務局又は例会会場受付のいずれかにお申し込みください。

# 美夫君志会

〒466-8666 名古屋市中昭和区八事本町一〇一―二  
中京大学文学部日本文学研究室内  
振替口座 〇〇八二〇一六一五四三七六  
TEL（〇五二）八三五―七一一